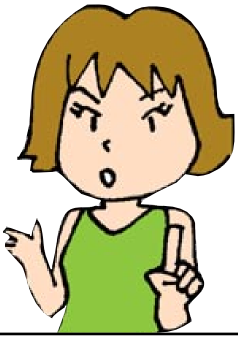
この画面の中にどんな危険がありますか？（原付運転中）

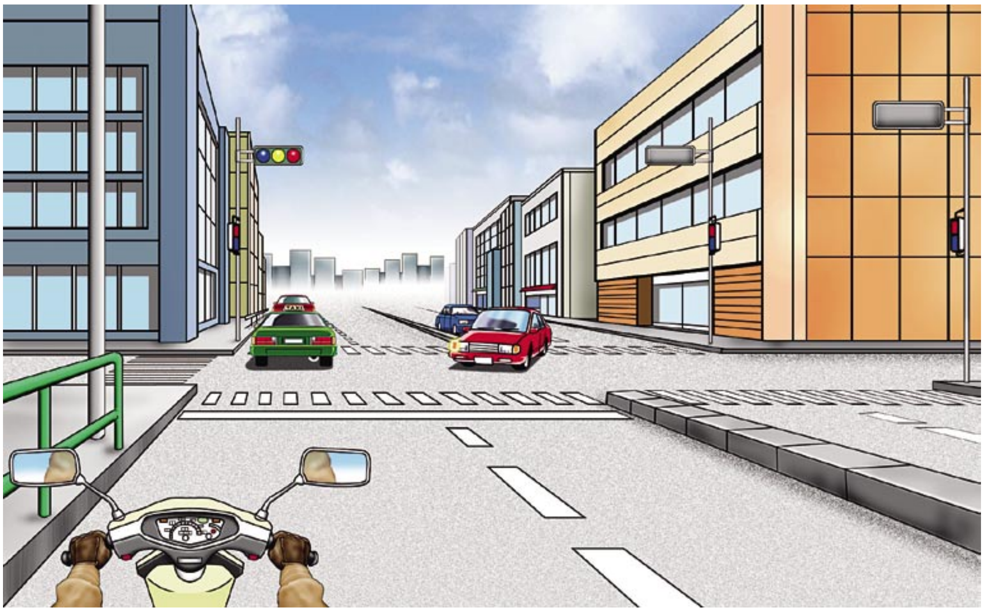


**高校生の原付事故の相手は、4分の3が四輪車。
立場が違うと、見ているものも見え方も違います。
自分がどのように見えているか、相手からの見え方も考えて、危険を予測した運転が事故を防ぎます。**

まとめクイズ

友達や家族の方とやってみましょう

**あなたは原付を運転して下のような青信号の交差点にさしかかりました。
あなたはこの交差点を越えてまっすぐ進むつもりです。**



Q1. どのような危険がありますか？

_ _

_ _

Q2. どのような行動をとればよいと思いますか？

_ _

_ _

→解答は次ページに！

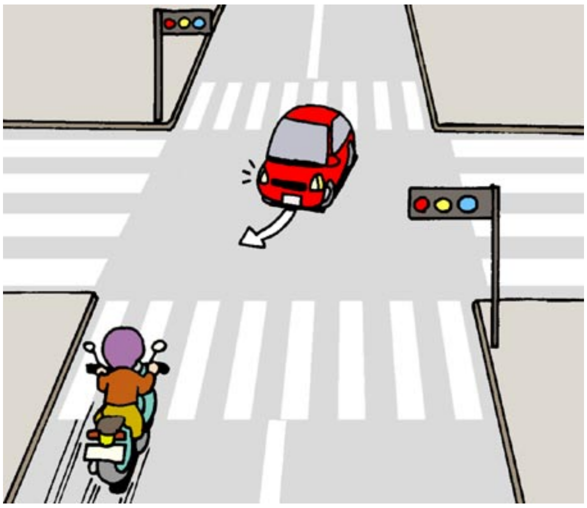
まとめクイズの解答と解説

A1. No　見通しのよい交差点で青信号を直進、というケースで、一見何も危険はないように思えます。しかし、自分から見えているからといって、相手も自分のことを見ているとは限りません。以下のような危険が考えられます。

- 右折待ちの車のドライバーは、四輪車の流れに目がいっていて、車体の小さい原付を見落とすかもしれない。
- 原付の前の四輪車が通過したところで、車の流れがとぎれたと思い、右折を開始するかもしれない。
- 車体の小さい原付は、実際よりスピードが遅く感じられたり、遠くを走っているように錯覚されやすいため、右折待ちの車のドライバーは「大丈夫」と判断して右折を始めるかもしれない。
- 右折待ちの車のドライバーは「相手は原付だから、こちらに譲って先に行かせてくれるだろう」と思いこんで、右折を開始するかもしれない。

（このほかにも、お友達や家族の方と話し合い、思いつく危険があればあげてみましょう）

A2. Yes　実際に、A1のような原因で、交差点での直進の二輪車と右折の四輪車の事故は多くなっています。たとえ自分の側が青信号でも、右折待ちの四輪車がいるときには、見落としや勘違いで出てくる可能性を考えて、相手の動きをよく見ながらすぐに危険に対応できる運転をすることが大切です。



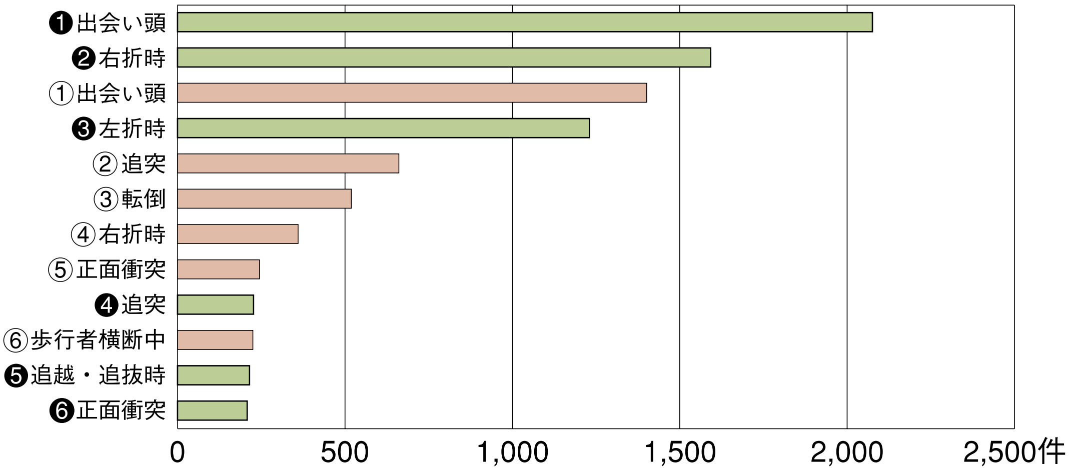
右折待ちの四輪車の動きをマークしましょう

コラム 1

原付に多い事故パターン

事故でもっとも多い「出会い頭」は、信号のない交差点でよく起きます。
2番目の「右折時」は、四輪車が右折中に起きるケースが目立ちます。

グラフ1　16～18歳の原付事故ワースト12（白丸：第1当事者※、黒丸：第2当事者※）



※第１当事者：加害者　※第２当事者：被害者

（財）交通事故総合分析センター　平成20年

●「危険を予測する」ことの大切さ

「相手は自分を見ていないかもしれない」「見落としているかもしれない」さまざまな危険を予測することが大切。

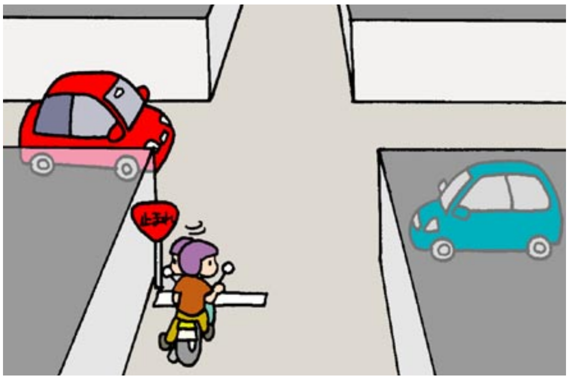
事故原因のワースト2は「安全不確認」「わき見運転」

コラム1のグラフ1は、高校生（16〜18歳）の原付事故に多いケースです。「出会い頭衝突」「右折時衝突」「左折時衝突」と、交差点での事故が非常に多くなっています。

これらの事故がなぜ起こったのかを表しているのが、下のコラム2のグラフ2です。白丸数字の部分、つまり原付運転者の方により過失があった事故の原因を見ると、ワースト1が「安全不確認」、ワースト2が「わき見運転」です。安全を確認していない、わき見をしているということは、危険があると思わなかったということです。

危険予測運転をしていれば、防げた事故だと考えられます。

相手の方により過失があった事故の原因では、原付側の違反ワースト1は「動静不注視」、ワースト2は「安全不確認」です。「動静不注視」とは、相手の動きをきちんと見ていなかったということです。



見えない車などの動きを予測しましょう

思いこみが事故を招く

1ページの「復習問題」でやったように、相手のドライバーからは見えていると思って、相手の動きを注意して見ないで進むと、相手が原付の存在を見落としていた場合、事故になります。

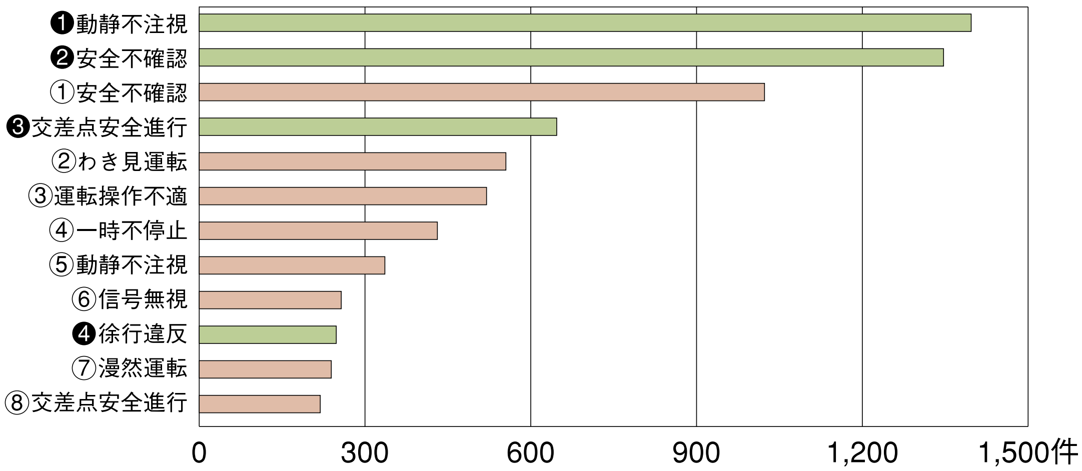
お互いの「何も出てこないだろう」「相手は停まってくれるだろう」という思いこみや油断が、危険を見えなくして、事故につながります。交差点には常に事故の危険があるということを意識して、運転しましょう。

コラム 2

原付事故と違反

ワースト12のうち、操作に関するものは6番目の「運転操作不適」だけです。
「動静不注視」「安全不確認」など、きちんと交通状況を見なかったことなどが原因です。

グラフ2　16〜18歳の原付事故の主な法令違反ワースト12（白丸：第1当事者、黒丸：第2当事者）



（財）交通事故総合分析センター　平成20年

調べてみよう 考えてみよう

新聞や本などの資料、インターネットなどを使って、調べて考えてみましょう

1.今まで原付を運転しているときには、どんなことに気をつけていましたか？今日の授業を受けて、これから気をつけようと思ったのはどんなことですか？

➡ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

2.家の周りや通学路で原付を運転していて、今までヒヤリとしたり事故にあった経験はありますか？そのときのことを思い出して、下の枠の中に危険予測の問題を作ってみましょう。

3.2.で作った問題を友達や家族の方とやってみて、安全な通行方法について話合いましょう。

【あなたが作る危険予測問題】

あなたの身近な場所でのヒヤリ体験から、危険予測問題を作ってみましょう。

●右の場面の解説

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

（ここに危険場面のイラストや写真を貼りましょう）

●どのような危険がありますか？

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

●どのような行動をとればよいと思いますか？

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿